

退院患者の疾患区分内訳と効果に関する実績 【5 南病棟】

実績指数とは、けがや病気により不自由（機能障害+生活障害）が生じた状態からリハビリテーションを実施することにより得られた日常生活の変化を数値化したものを指します。

対象期間	2026/1/1 ~ 3/31
退院・退棟患者数 (内、実績指数計算対象)	69 名 (51 名)
実績指数	56.4

【退院患者数の内訳（疾患区分別）】

①	① *	②	③	④	⑤	⑥
8 名	7 名	46 名	3 名	1 名	2 名	2 名

①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、

①*高次脳機能障害を伴った重傷脳血管障害・重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多発性外傷

②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発性骨折の発症後または手術後の状態

③外科手術または肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態

④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷の状態

⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態

⑥急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態